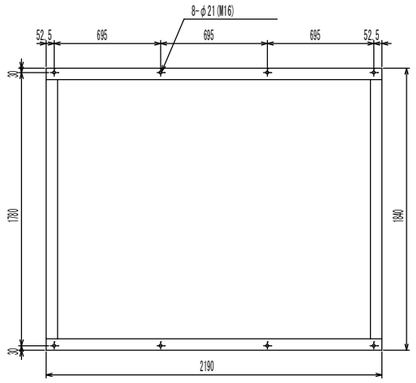
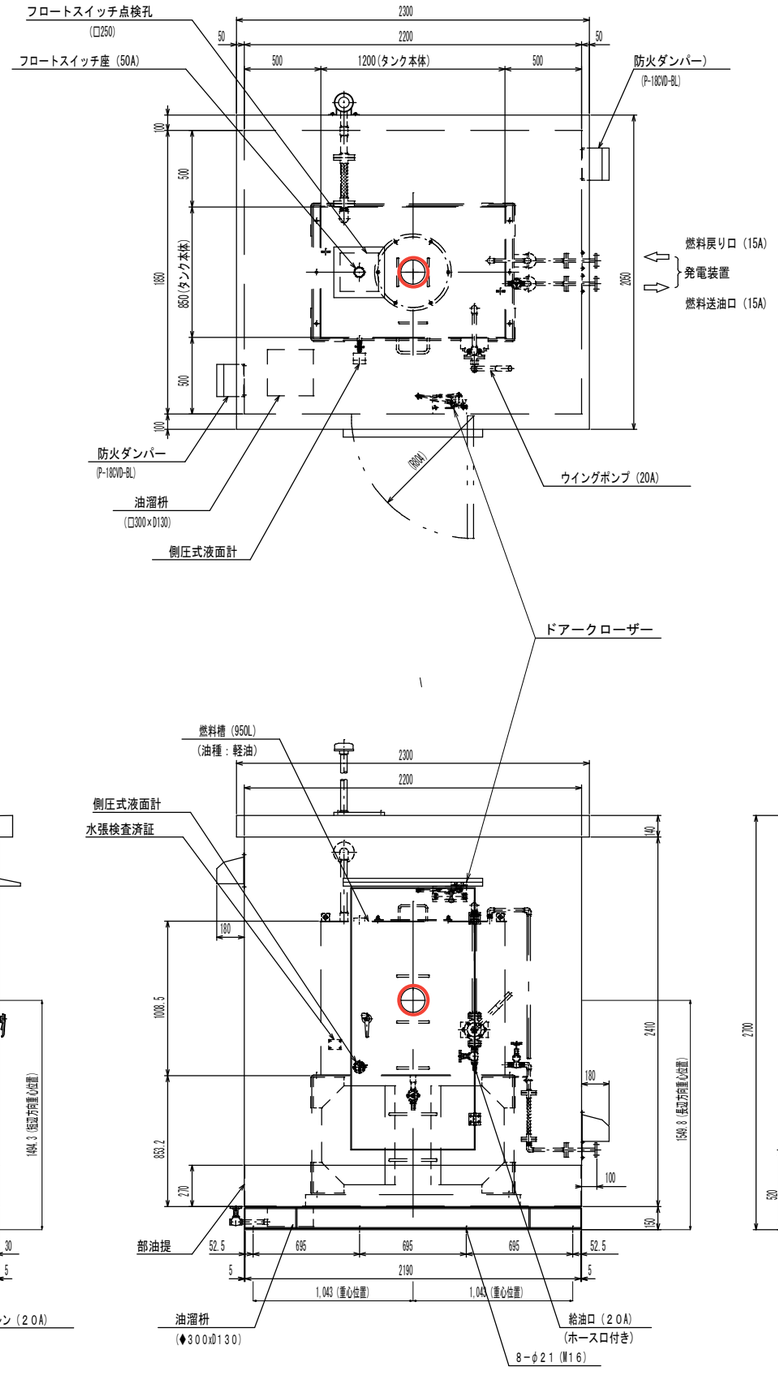
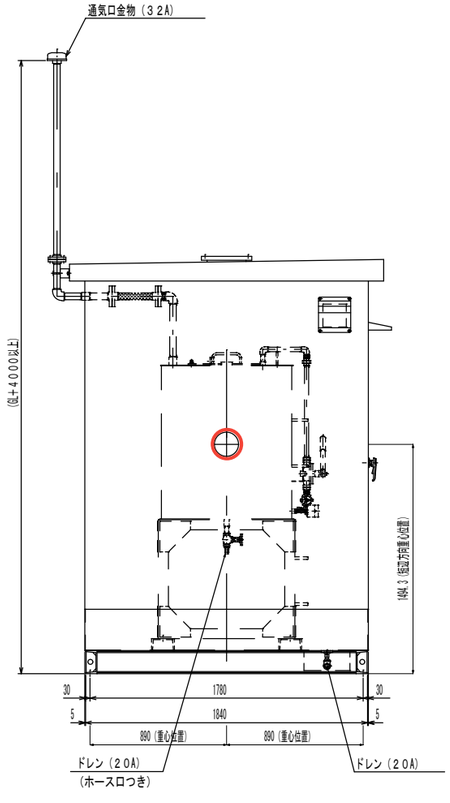
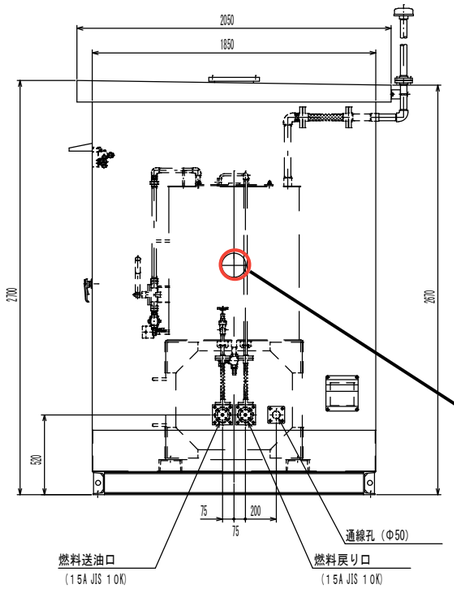


アンカーピッチ（ベース）図







印　重心位置

燃料タンク容量計算書

全容量

(1200-9)x(850-9)x(1008.5-10.5)x10^{-6}

≒ 1191 x 841 x 998 x 10^{-6}　≒ 999.6L

空間容量

999.6 − 900 ≒ 99.6L

空間容量比

99.6 ÷ 999.6 x 100(%) ≒ 9.96%

結論

規定（5%以上、10%以下）を満足する故、本容量にて可とする。

防油堤容量計算

計算

(2200-6.4)x(1850-6.4)x(270-3.2)x10^{-6}

≒ 2193.6 x 1843.6 x 266.8 x 10^{-6}　≒ 1079L

結論

タンク容量の110%（900×1.1=990L）以上故、
本容量にて充分である。

材料一覧

タンク本体

底板	SS400（t6.0）	JIS G 3101 一般構造用圧延鋼板
側板	SS400（t4.5）	JIS G 3101 一般構造用圧延鋼板
天板	SS400（t4.5）	JIS G 3101 一般構造用圧延鋼板

タンク用架台

架台	SS400	JIS G 3192 熱間圧延形鋼

油庫

本体	SPHC（t2.3）	JIS G 3131 熱間圧延鋼板
防油堤	SPHC（t3.2）	JIS G 3131 熱間圧延鋼板
ベース	SS400	JIS G 3192 熱間圧延形鋼

配管

パイプ	SGP	JIS G 3452 配管用炭素鋼管

塗装（標準塗装）

素地調整
　サンドペーパー等にて目荒し後、充分に脱脂をする。
下塗り
　カンペ焼付ブラサクＴＵＮＥホワイト。（膜厚20μ以上）
中塗り
　アミラック3000メラミン焼付。（膜厚20μ以上）
上塗り
　ウレタン樹脂系塗料。（膜厚20μ以上）
塗装色
　マンセル５Ｙ７／１（半ツヤ）

概算重量：約１６００ｋｇ（概算）

件名	参考図
品名	９５０Ｌ油庫
	T.S
株式会社コーギケン	